

2021年9月11日

救命救急センターICUに、過去に入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 重症患者の急性期における相対的正常血糖値範囲内の割合と病院死亡率との関係を調べる後ろ向き研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 岡崎智哉 救命救急センター 病院助教

[研究の目的]

ICUに入院する患者さんに対して血糖管理は重要ですが、従来の70-140(または180)mg/dlの管理では不十分で、もともとの血糖コントロールの良し悪しで目標範囲を変えなければいけない可能性があります。個別の閾値を設定しその閾値内でコントロールされた割合と死亡率の関連を調査することで、ICU患者さんの血糖コントロールの方法の向上に役立てる可能性があります。

[研究の方法]

対象となる患者さん

2020年1月1日から2021年7月31日の間に、救命救急センターICUに入院された方

利用する検体・診療情報

診療情報:

ICU入院時の患者背景

年齢、性別、body mass index、ICU入院病名の疾患カテゴリー(心血管、呼吸、腹部、神経、外傷、代謝、血液、泌尿生殖器、筋骨格、その他)、敗血症(Sepsis-3定義に準じる)、急性呼吸窮迫症候群(Berlin定義に準じる)、ICU入室カテゴリー(緊急手術、予定手術、非手術)、acute physiology score and acute physiology and chronic health evaluation(APACHE)II score, SOFA score、ICU入院日もしくは3か月以内のHbA1c、Charlson comorbidity index、

ICU滞在中の観察項目

インスリン使用の有無、人工呼吸器使用の有無と施行時間、腎代替療法施行の有無、気管切開施行の有無、ICU入室から72時間後(またはICU退室時)までの血糖値

病院退院時の観察項目

ICU滞在期間、ICU退室時の生存の有無、病院滞在時間

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 救命救急センター

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院救命救急センター 担当医師 岡崎 智哉

Tel:087-891-2392 Fax: 087-891-2393